

まちせん便り

～まちものがたり～ vol.1

星置まちづくりセンター

各地のまちづくりの取組を各まちセンからみなさんに向けて発信します!

星置の元気を支えるのは
人々の「本気」

星置の夏は、七月の「きらめく星まつり」に始まり、八月の盆踊り、九月の「手稲山口運河まつり」まで続きます。豊かな自然とともに星置の元気を支えているのが、こうしたお祭りです。

中でも山口運河まつりは、運河沿いに位置する町内会の七夕行事として生まれ、子どもたちにも馴染みの歴史を継承していききたいという大人たちの本気によって、星置を代表する祭りにまで育て上げられました。

そして今、人々の「本気」が向かっているのは、この運河を生かした「まちづくり」です。運河の歴史を語り継ぎ、守り育てる活動を通じて地域全体のまちづくり活動につながる—そんな思いから、今年度「手稲山口運河保存委員会」が設立されます。

人々の「本気」は「手稲山口運河まつり」のみにとどま

らず、山口運河を生かした、さらに元気なまちづくりへと大きな一歩を踏み出しています。

今年もやります！手稲山口運河まつり



日時：9月4日(日)
午前10時から
会場：山口運河河畔
星置中学校(星置3条5丁目)横

〈主なイベント〉
ステージ発表、運河めぐりウォーキング、運上船試乗、特産物直売、スイカ早食い大会など

トピックス 青色回転灯パトロールで安全なまちづくり

今年度、星置地区が新たに取り組むまちづくり活動の一つが、「青色回転灯パトロール車による地域安全活動」。

子どもたちをはじめとする地域の人々を犯罪から守るため、北海道運輸局から認定を受けた青色回転灯をつけた自家用車で、星置地区全域を巡回します。

パトロール隊は、手稲防犯協会の副会長を務める星置連合町内会連絡協議会の伊澤会長と、地域安全活動推進委員のメンバーで構成されています。

星置を「より安全で住みよい街」にするため、六月から、週一回ほどのペースで地域を巡回しています。



▲青色回転灯パトロール車の出発です。

今回は新発寒まちセンから。

広告欄